

進路だより

5月1日(木)

第4号

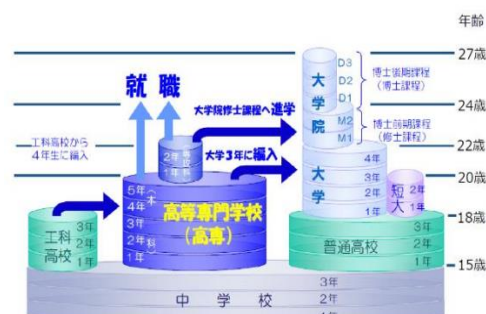
通津中学校

「高専」って何だろう？

今回は「高専」について説明します。「高専」とは、「高等専門学校」の略称で、「技術立国」として世界をリードする日本の未来の技術者＝エンジニアを養成する学校のことです。「高専」は、中学校を卒業後5年間の一貫教育で、実験・実習を重視した実践的な専門教育を行っています。

○「高専」の特徴

- ・低学年から専門の基礎教育がはじまる。
- ・5年間で大学の工学部とほぼ同程度の専門知識や技術を身につけることができる。
- ・実験・実習を重視した教育課程（実験・実習の総時間数は大学より多くなっている。）
- ・大学と同じように「卒業研究」がある。
- ・高専の5年間は、高校＋短大の期間に相当するが、途中に受験がないので、勉学に打ち込みながら、ゆとりのある学生生活を送ることができ、のびのびとした課外活動ができる。
- ・大学への編入が可能である。



○どんな専門分野があるの？

ロボットのシステムなどの機械のプロを目指す機械系、材料系学科や、家電や電気機器などの電気のプロを目指す電気・電子系学科、ソフトウェアやプログラミングなど情報のプロを目指す情報系学科、町づくりのプロを目指す建設系・建築系学科・環境・バイオ・新素材のプロを目指す化学系・生物系学科などの様々な専門分野を学ぶことができます。ただし、すべての学科が一つの学校で学べるわけではありません。学校・学科によって学べる内容が違います。自分がどういったことを学びたいのかよく考えて学校を選ぶ必要があります。

（全国に国立高専が51校、公立高専が3校、私立高専が4校、合計58校あります。大半が工業高専ですが、商船高専が5校、産業技術高専が1校あります。）

○普通の高校とは違うけど、卒業後の進路は？

上にも記した通り、高専は卒業に5年かかりますが、卒業した時点で大学とほぼ同等の専門的な知識と技術を身につけています。卒業後の進路の選択肢はたくさんあり、自分が専攻してきた分野で就職することもできるし、大学への編入や、そのまま高専に残って「専攻科」でさらに深く学ぶこともできます。

○入学者選抜について

入試方法や時期は各学校によって様々ですが、基本的に合格したら進学しなければいけません。また、高専を2つ受けるといったこともできません。大島商船高等専門学校と徳山工業高等専門学校の場合、「小論文と面接による特別選抜」と「学力検査による選抜」の二通りの受験方法があります。興味がある人は、早いうちから情報を入手し、今から小論文の練習などをしてください。

裏面に高等学校紹介ホームページへのアクセス方法掲載



高等学校等紹介ホームページへのアクセス方法

県内の高等学校等について知りたいとき、下の各アドレスにアクセスすると、各学校のホームページ等を見ることができます。

みなさん一人ひとりの興味・関心や適性、将来の進路希望などに合った学校を選ぶことができるよう、それぞれの学校の特色や入学者選抜の方法などを分かりやすくまとめて紹介しています。

興味のある学校のホームページに、ぜひ、アクセスしてみてください。

○公立高等学校

「中学生のための学校紹介」

<https://sites.google.com/g.ysn21.jp/s-navi>

〔内容〕

- ・各公立高等学校等の紹介
- ・高校のしくみや部活動
- ・入学者選抜の方法



○私立高等学校

<https://www.yamaguchi-shigaku.or.jp/>



「山口県私立中学高等学校協会」
のボタンをクリック



学校案内のタブをクリック



各高等学校の名前をクリック



○高等専門学校

国立高等専門学校機構
徳山工業高等専門学校
ホームページ



<http://www.tokuyama.ac.jp/>

国立高等専門学校機構
大島商船高等専門学校
ホームページ



<https://www.oshima-k.ac.jp/>

○高等専修学校

ネムハイスクール高等専修学校ホームページ

<https://www.nem-senshu.ed.jp/>

